

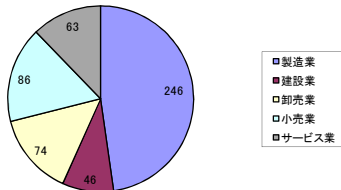
景気動向

**業況はわずかに改善。
先行きは製造業で横ばい、非製造業はわずかに悪化の見通し。**

- 調査時点 平成26年1月調査(25年12月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 515社(回答率:64.4%)
(製造業246社、建設業46社、卸売業74社、
小売業86社、サービス業63社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業	
製造業	246
建設業	46
卸売業	74
小売業	86
サービス業	63



<全産業>

全産業の業況DI(▲7.2)は、前回(▲14.6)に比べ+7.4ポイント改善を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲8.9)は、前回(▲20.5)に比べ+11.6ポイント改善を示した。
建設業の業況DI(34.7)は唯一のプラスで、前回(30.2)に比べ更に+4.5ポイント改善を示した。
卸売業の業況DI(▲2.7)は前回(▲8.8)に比べ+6.1ポイント改善を示した。
小売業の業況DI(▲27.9)は前回(▲23.2)に比べ-4.7ポイントと唯一悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲7.9)は前回(▲19.0)に比べ+11.1ポイント改善を示した。
各業種から4月からの消費税増税に対する声が多く「消費税増税による駆け込み需要があるが、4月以降が思いやられる。」等といった声があった。また、業種問わず人材不足に悩む声も多く「昨年今年も需要は増加しているが、人員を増加することができないため、業況は横ばいです。」等の声があった。

{3か月先見通し}

〈業況〉今回=平成25年12月末

全産業では今回(▲7.2)から3か月先(▲11.5)と-4.3ポイントと悪化を見通している。
製造業では今回(▲8.9)から3か月先(▲11.4)と-2.5ポイントと悪化を見通している。
建設業では今回(34.7)から3か月先(▲4.3)と-39.0ポイントと悪化を見通している。
卸売業では今回(▲2.7)から3か月先(▲12.2)と-9.5ポイントと悪化を見通している。
小売業では今回(▲27.9)から3か月先(▲17.4)と+10.5ポイントと改善を見通している。
サービス業では今回(▲7.9)から3か月先も(▲7.9)と横ばいを見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
12月末時点	-7.2	-8.6	20.7	-2.1
9月末時点	-14.6	-13.2	-27.2	-4.0
前回比	7.4	4.6	47.9	1.9

■全産業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	30.3	17.8
悪化	23.1	32.4
DI値	7.2	-14.6
前回比	21.8	9.8

■12月末時点からみた 全産業の業況3か月先の見通し

業況3か月先見通し	
良化	13.0
悪化	24.5
DI値	-11.5

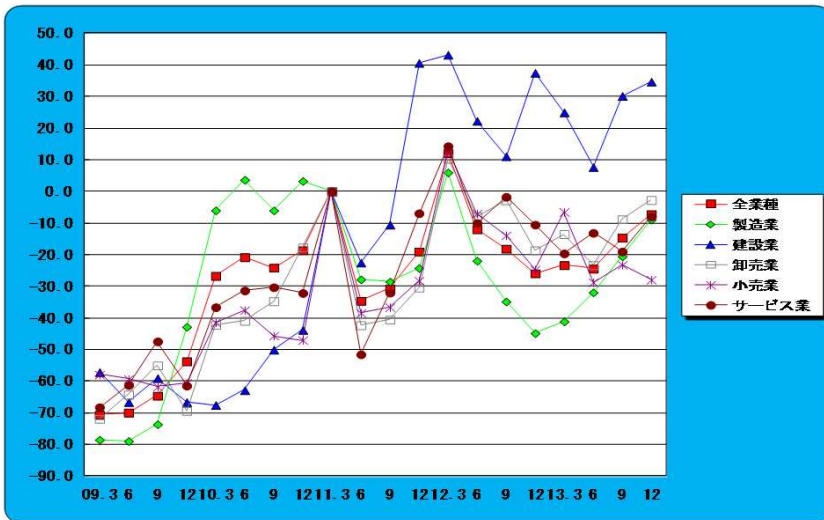
■製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	24.4	16.6
悪化	33.3	37.1
DI値	-8.9	-20.5
前回比	11.6	11.4

■非製造業の業況

業況	12月末時点	9月末時点
良化	21.9	18.8
悪化	27.5	28.4
DI値	-5.6	-9.6
前回比	4.0	8.2

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-8.9
先行き	-11.4
前回比	11.6

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉

- ・大幅改善……「鉄鋼・非鉄」
- ・改善……「木材・木製品」、「窯業・土石」、「金属」、「一般機械」
- ・わずかに改善……「電気機器」
- ・横ばい……「食品」、「酒造」、「縫製」、「精密機器」
- ・わずかに悪化……「プラスチック」
- ・悪化……「織物」、「ニット」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……「漆器」

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

〈業況〉

- ・大幅改善……「織物」
- ・改善……「ニット」、「印刷」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……「食品」、「金属」、「一般機械」、「漆器」
- ・わずかに悪化……「縫製」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「電気機器」
- ・悪化……「酒造」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……「鉄鋼・非鉄」

「食品」の製造業からは、「食品の風評被害は今年(2013年)の方が悪化した。」といった声があり、依然として風評被害に苦勞している声があった。その他、「11月後半から忙しさが続いているが、燃料費、材料費の上昇により採算が悪化している。今後、消費税増税がどのように影響するか先行きが見えない。」(金属)といった声もあった。

自由意見

製造業

- 12月は従業員確保が難しいが、3ヶ月先の業況は若干良化すると予想される。【食料品】
- 風評被害が依然として続いており、むしろ悪化している様な状況である。【食料品】
- 他県生産品との競争激化に加え、消費税増税の影響が懸念されます。【食料品】
- 東北全体の経済状況と福島県の中小企業の経済状況には違いがある。今後も更に厳しくなると予想している。【食料品】
- 食品の風評被害は、今年の方が悪化した。【食料品】
- 円安による原料高で利益が出ない。【食料品】
- 「八重の桜」効果が終わり、流通(売上)の低下が懸念される。春以降は、消費税増税により動向の判断が難しい。【酒造】
- 地方に於いては景気動向の良さは実感出来ず、当業界での生き残りは量でなく消費者の嗜好を把握した商品の提供だと認識して本年も努力したい。【酒造】
- 市場で売れていないため、アパレルメーカーは生産を控え味で、受注量減少が悪化の原因です。【縫製】
- 資材の値上がり問題です。【木材・木製品】
- 販路拡大に苦戦。【木材・木製品】
- 消費税増税の影響がある。【窯業・土石】
- 受注があっても資材価格が上昇しているため、資金繰りが厳しく、景気が良くなっている実感はない。【鉄鋼・非鉄】
- 10月～12月は特別な受注があったが、今後は分からない。【鉄鋼・非鉄】
- 今後、消費税の増税や法人税減税実施検討の進捗状況により、海外の現地調達が進めば、中小企業の倒産が増加すると思う。【鉄鋼・非鉄】
- 最近若干業況は良化してきたものの、今後販売単価の低下はさらに進むと予想され、社内コスト引き締め対策は必須である。【金属】
- 11月後半から忙しさが続いているが、燃料費、材料費の上昇により採算が悪化している。今後、消費税増税がどのように影響するか先行きが見えない。【金属】
- 金融機関の貸し渋りに苦慮している。【金属】
- 発注先の親企業で再建策が進行中。【一般機械】
- 受注先には再度円高への警戒感があり、円安になっても仕事量が元に戻らない。【一般機械】
- 先行き不透明。【一般機械】
- 消費税が上がるとの受注前倒しが心配である。【電気機器】
- 2014年の景気は上昇すると予想している。【電気機器】

- 各メーカーとも、商品自体の製造を海外に移している為、製造業は全体的に仕事が激減している。【精密機器】
- 取引先は、4月以降の悪化を予想しています。【精密機器】
- 月売上の1/3程度が短納期要請で、不安定な生産計画です。【精密機器】
- 仕入単価や経費が上昇しても、販売単価は上げられず大変です。【漆器】
- 電気料金値上げの影響がある。【プラスチック】
- 円安が続き、原材料費と燃料費の高騰で利益が出ない。【プラスチック】
- 製造業は、先行き不透明である。【プラスチック】
- 県との研究開発をしている企業等、地域の強みを生かした新たな地場産業開発への支援を期待している。【その他】

<建設業>

業況DI値	
今回	34.7
先行き	-4.3
前回比	4.5

対象企業	67
回答企業	46

業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善……「鉄鋼・非鉄」
- ・改善……「木材・木製品」、「窯業・土石」、「金属」、「一般機械」
- ・わずかに改善……「電気機器」
- ・横ばい……「食料品」、「酒造」、「縫製」、「精密機器」
- ・わずかに悪化……「プラスチック」
- ・悪化……「織物」、「ニット」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……「漆器」

【3か月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・大幅改善……「織物」
- ・改善……「ニット」、「印刷」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……「食料品」、「金属」、「一般機械」、「漆器」
- ・わずかに悪化……「縫製」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「電気機器」
- ・悪化……「酒造」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……「鉄鋼・非鉄」

「食料品」の製造業からは、「食品の風評被害は今年(2013年)の方が悪化した。」といった声があり、依然として風評被害に苦勞している声があった。その他、「11月後半から忙しさが続いているが、燃料費、材料費の上昇により採算が悪化している。今後、消費税増税がどのように影響するか先行きが見えない。」(金属)といった声もあった。

自由意見

建設業

- 技能者が不足している。【土木】
- 新規参入業者が増えたことにより、大手企業でも競争が激化している。【建設】

<卸売業>

業況DI値	
今回	-2.7
先行き	-12.2
前回比	6.1

対象企業	115
回答企業	74

業況・採算・資金繰りでわずかに改善、売上で横ばいを示した。

<業況>

- ・改善……「青果物」、「建築材料」
- ・わずかに改善……「食料品」
- ・横ばい……「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに悪化……「機械器具」
- ・悪化……「衣服」

【3か月先見通し】

売上で横ばい、業況・採算・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・改善……「機械器具」
- ・横ばい……「衣服」、「鮮魚」
- ・わずかに悪化……「青果物」、「その他」
- ・悪化……「食料品」、「建築材料」

「現在は、震災復興関連工事が主な仕事である。」「全体的に景気は良くない。」「即戦力となる人材の雇用に窮している。」といった声があった。

自由意見

卸売業

- 地域の人口減少により業況は悪化している。【青果物】
- 原発事故の影響で、出船がない。【鮮魚】
- アベノミクスによる好影響は実感できない。【機械器具】
- 昨年今年も需要は増加しているが、人員を増加することもできないため、業況は横ばいです。今後は仕入単価の上昇に販売単価が追いつくかがポイントになりそうです。【建築材料】
- 現在は、震災復興関連工事が主な仕事である。【建築材料】
- 除染関係の資材が大量に受注になっています。【建築材料】
- 即戦力となる人材の雇用に窮している。【建築材料】
- 建築現場は、現時点では仕事があるが、数年後は仕事なくなるのではと不安を抱えています。【建築材料】
- 全体的に景気は良くない。【その他】
- 求人を出しても、応募がない。【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-27.9
先行き	-17.4
前回比	-4.7

対象企業	138
回答企業	86

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

〈採算〉

- ・大幅改善……「家電品」
- ・改善……「家具・建具」
- ・わずかに改善……「その他」
- ・横ばい……「自動車販売」
- ・わずかに悪化……「衣料」、「飲食料」
- ・悪化……「中小スーパー」
- ・大幅悪化……「大規模店」

【3か月先見通し】

業況・売上でわずかに改善、採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈採算〉

- ・大幅改善……「大規模店」
- ・改善……「中小スーパー」、「自動車販売」
- ・わずかに改善……「衣料」
- ・横ばい……「飲食料」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……「家電品」、「その他」

「人口減少に消費税増税と、環境変化が激しく、先の予測がつきません。」「消費税率が上がる前までに売上が上げなければならない。今後、価格表示が問題である。」「消費税増税による駆け込み需要があるが、生産が間に合わない。」といった声があった。

自由意見

小売業

- 原発の風評被害は少しずつ減りつつあるが、不景気で客足は少ない。【中小スーパー】
- 小売業等は、大型店に集客増の傾向。中小型店は価格対策がとれずデフレ脱却には至っていない。【中小スーパー】
- 顧客の高齢化と若い層の新規客が見込めず、将来的に閉店の可能性もある。【衣料】
- 原発事故による風評被害が凄まじく、特に農業関係者の所得が激減している。顧客の多くが農業関係者であり、売上及び収益の減少に歯止めがかからない現況である。【衣料】
- 人口減少に消費税増税と、環境変化が激しく、先の予測がつきません。【飲食料】
- 消費税8%に対応する為、価格見直しをしている状況です。【飲食料】
- 福島市全体の活性化を望みます。【飲食料】
- 当業界に於いては、昨今の景気動向が予想外で、当社の様な中小企業は目先の動向に左右されざるを得ない状況である。【飲食料】
- 従業員募集をかけても人が集まらず、人材派遣にお願いしている状況です。【飲食料】
- 一部、消費税増税による駆け込み需要があるが、それ以外の売上は少ない。4月以降が思いやられる。【家電品】
- インターネット販売による値崩れが深刻です。【家電品】
- 受注は減少しているが、固定客で商売している。【家電品】
- 消費税率が上がる前までに売上が上げなければならない。今後、価格表示が問題である。【家電品】
- 消費税増税による駆け込み需要があるが、生産が間に合わない。【自動車販売】
- 仮設での営業のため、売上等が良くない。3ヶ月先は駆け込み需要が見込まれるが、その後は落ち込むことが予想される。【自動車販売】
- 円安による仕入価格の上昇と4月からの消費税増税により、利益率の増加が難しい状況になると予想される。【家具・建具】
- 浜通り地域の農地及び生産者の減少傾向の流れが止まらない中、農業資材などの仕入単価値上げにより厳しい状況になっている。【その他】
- 電気料金の値上げは思った以上に影響が大きい。【その他】
- IT販売にも力を入れ、自社のこだわり姿勢をお客様に伝え、受注対策を講じている。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-7.9
先行き	-7.9
前回比	11.1

対象企業	103
回答企業	63

業況・資金繰りでわずかに改善、採算で横ばい、売上でわずかに悪化を示した。

〈業況〉

- ・改善……「タクシー」、「自動車整備」、「情報サービス」
- ・わずかに改善……「運送」、「その他」
- ・わずかに悪化……「観光旅館」

〈売上〉

- ・改善……「情報サービス」
- ・わずかに改善……「運送」、「その他」
- ・横ばい……「自動車整備」
- ・悪化……「観光旅館」、「タクシー」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

〈業況〉

- ・わずかに改善……「タクシー」、「運送」、「その他」
- ・わずかに悪化……「観光旅館」、「情報サービス」
- ・悪化……「自動車整備」

〈売上〉

- ・改善……「タクシー」
- ・わずかに改善……「運送」
- ・わずかに悪化……「観光旅館」、「情報サービス」、「その他」
- ・悪化……「自動車整備」

「燃料費の上昇が経営を圧迫している。」「求人を出しても、即戦力となる人材が集まらない。」「消費税増税に伴う駆け込み需要は予想されるが、建設業や除染作業に労働力が流れ、人員不足によって仕事はあっても受けられない恐れもある。」といった声があった。

自由意見

サービス業

- 外国人の宿泊が激減しています。「フクシマ」というだけで、嫌われる様です。【旅館・ホテル】
- 燃料費の上昇が経営を圧迫している。【タクシー】
- 燃料費の高騰は影響が大きい。【タクシー】
- 燃料の高騰が、資金繰りに影響を及ぼしている。【運送】
- 消費税増税に伴う駆け込み需要は予想されるが、建設業や除染作業に労働力が流れ、人員不足によって仕事はあっても受けられない恐れもある。【運送】
- 前年に比べ売上等は増加しているにもかかわらず、諸経費の上昇により、採算的に悪化している状況です。【運送】
- 震災後、業務内容や人材に動きがあった為、課題解決が急務です。【運送】
- 求人を出しても応募者はわずかで、ドライバー不足が深刻化している。【運送】
- 求人を出しても、IT分野の即戦力となる人材が集まらない。【情報サービス】
- 地域の競争激化により、販売単価の低下が進んでいる。売上も伸びず、厳しい経営環境です。【その他】